

小学校・低学年編 第1部 9

「思いやりの心をもって」

- 1 学年 第2学年
- 2 主題名 友だちと仲よく
- 3 内容項目 2 - (3) 友だちと仲よくし、助け合う。
- 4 テーマ C 人を思いやる心、人とのつながり

5 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値

「きみは、自分がだいじな人であるのと同じように、友だちもだいじな人だと考えることができますか。」との問いに、自分の行動や友だちとの関係を振り返らせ、他者の気持ちを深く考え、思いやりをもって、してもいいこと、してはけないことを主体的に判断して「友だちと仲よくしようとする心情」を育てるとともに、責任ある行動をとろうとする態度につなげていきたい。

(2) 資料について

低学年では、自分と先生、自分と友だちという1対1のかかわりを求めてくることが多い。自分の意に沿わないことがあると、友だちと衝突したりすることもしばしばある。

この資料では、自分を大切にするとともに、他者も大切なのだということを理解できるように、「思いやりの心」という言葉をキーワードに、自他共に大切にすることの重要性を児童にわかりやすく示している。

6 本時のねらい

思いやりのある言葉や行動について考え、学級のみんなや友だちと、仲よく助け合っているという気持ちをつちかえよう。

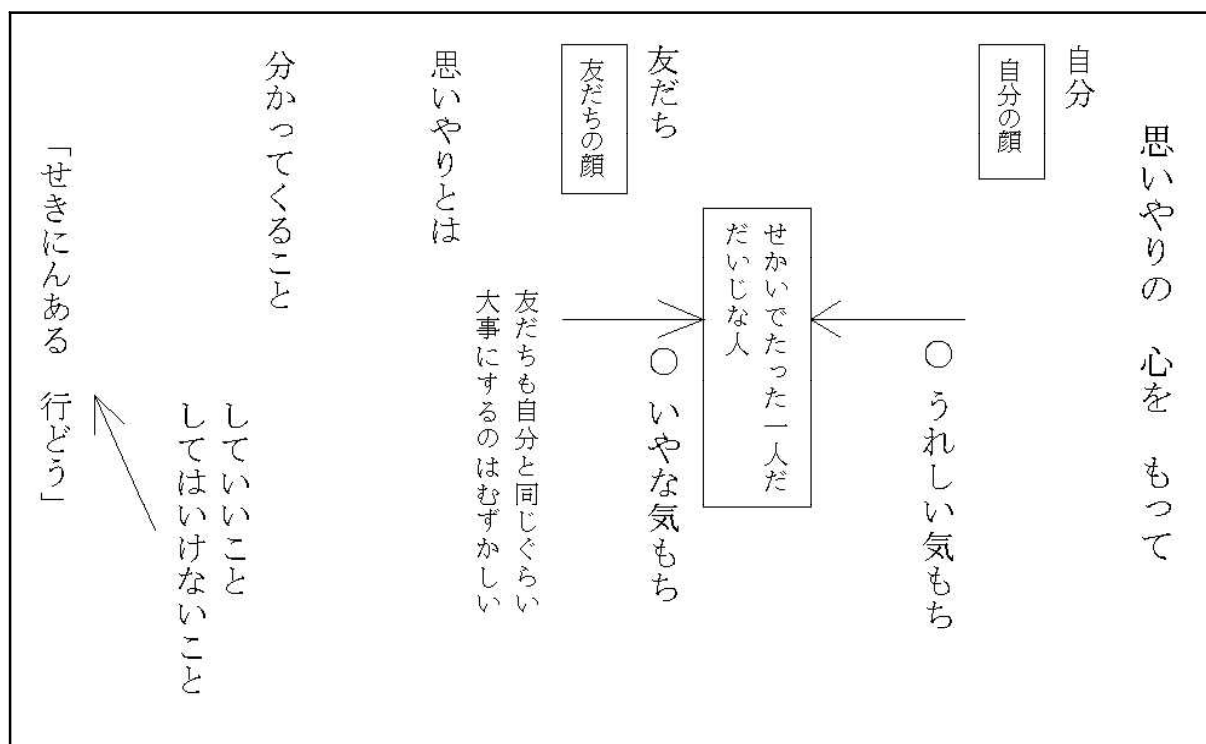
7 授業改善の視点

- (1) 児童がこれまでの学校生活を振り返り、友だちや自分の良いところを見付けられるようにし、優しい気持ちになって、発表できるように工夫する。
- (2) 友だちの優しさと、自分も友だちに優しくできることに気付かせることを通して、自他共に大切にできる心情を育てられるようにする。また、進んで友だちとかかわることができるようにする。

8 本時の展開

過程	学 習 活 動	主 な 発 問 予想される児童の反応	指導上の留意点	資料・評価等
導 入	1 自分のことを考える	自分ってどんな人ですか。 ・ 明るい、やさしい、恥ずかしがり屋、わがまま、うっかり、やんちゃ、いたずら好き、アニメ好き、猫が好き、絵を描くのが好き	・ 数名に発表させて、人には良いところも、直した方が良いところも、だれだってあることに気付かせる。	
展 開	2 資料を読んで、友だち関係について考える。 3 「思いやり」とはどんなことが発表する。	自分が「友だち」にしてもらったことで、うれしかったことを思い出しましょう。 ・ 困っているときに助けてくれた。 ・ 優しくしてもらった。 あなたが友だちを嫌な気分にしたとき、あなたは、友だちに対してどういう気持ちになりましたか。 ・ しまった！と思った。 ・ あんなこと言わなければ良かったと思った。 ・ くやしかった。 「思いやり」とはどんなことなのでしょう。 ・ 相手の気持ちになって考えること ・ 親切にすること ・ 嫌な気分させないこと ・ 自分を大切にすると同時に友だちも大切にすること	・ 様々な特長や感情の裏側には、自分も友だちも世界で一人しかいない、かけがえのない存在であるということに気付かせる。 ・ 思いやりだと思っていたことや、されたことを思い出し、思いやりとはどんなことがを理解させる。	心のノート の「友だちパワーを集めよう」を活用する。
	4 「思いやりの心」について考える。	「思いやりの心」をもって、友だちに接すると、どんなことが分かってくるのでしょうか。 ・ していいことと、してはいけないことが分かってくる。 ・ 友だちが嫌な気分になることが分かってくる。 ・ 「責任のある行動」が分かってくる。	・ 「思いやりの心」を持って、友だちに接する大切さについて理解させ、学級のみinnなど、仲よく助け合っていこうとする気持ちを持たせる。	
終 末	4 本時の感想を書く		・ 人を思いやる心は、人の気持ちがわかることを理解させる。	ワークシート

9 板書計画



10 児童の反応等

< 児童の一言感想 >

友だちが、どんな気持ちになっているかが、分かりました。これからは、自分がされたいやなこと、友だちにしないようにしたいです。ほかの人が、いじめられていたら、「やめや!」と言いたいです。

友だちの思いやりとか、みんながこうされたら「いや」ってということがわかってよかった。みんなの心がわかってよかったです。これからもみんなをだいじにしようと思います。がんばりたいです。

わたしも、友だちも、みんなせかいでたった一人のだいじな人だということがわかりました。クラスみんなと仲よくすることが、大切なこともよくわかりました。相手の気持ちを考えてこうどうすることが、けっきょくじぶんも大切にすることになるのだということがよくわかりました。これからは、クラスのみんなといっしょになって、たのしく勉強したり、あそんだりできるようにしたいと思いました。

